

2018.10.1
第1版

かがやき新聞 創刊号

発行所：大原出張所 Tel075-744-2020

発行人：北部山間かがやき隊 大原担当 田邊 成悟

着任のご挨拶

初めまして！

京都市北部山間地域かがやき隊員として、左京区大原地域を担当させていただきます。田邊 成悟(タナベ セイゴ)と申します。

京都生まれではありますが、山間地域での生活、文化、歴史、環境に発見の連続であり、学ばせていただける事が大いにあると思っております。

新参者ではありますが、地域の発展、住みやすい環境づくりに向上心を備えて、励みたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いします。



百井まるごと夏祭り

8月5日(日)百井町にて「百井まるごと夏祭り」が開催されました。今年で第二回目ということで、当日はスタッフを含め200人以上の来場がありました。

とり幸さんによる鳥料理、紫蘇ジュース、獅子汁、山菜おこわ、キャベ柴チャーハンといった飲食のほか、百井夢農場による野菜収穫体験、錦鯉すくい、住民の皆さんによる藁たたき、炭焼き小屋での伝統的で上質な炭作りといった、盛りだくさんな内容でした。

地元百井のゆかりある町内を散策できるガイドツアーなども行われ、賑わいをみせました。蓮の花も丁度見頃を迎え、美しい花を咲かせていました。

私も住民として今回、初めて参加させていただきましたのですが、普段の百井町の静かで和やかな雰囲気にも多くの人々の活気が加わり、始終良い雰囲気の中、無事に終えることができました。



江文神社 八朔祭り



9月1日(土)江文神社にて大原八朔祭りが行われ、私も参加させていただきました。江文神社では、大原の八つの町の総氏神であり風、水、火、豊饒と生産の神々が祀られています。

祭りでは、京都大原学院の子供達が音頭をとり、その後、各町内の提灯を提げた男衆が石段を上がっていき、境内で寄せ歌であるシヨンガイナを歌い集まり、真ん中にある櫓を囲み、道念音頭とともに踊りが始まりました。

昼の表情とはまた違った、幻想的で神秘的な空気が漂いつつも、各町内の方々の活気溢れる光景は伝統的な文化を住民の方々が一体となり、心より楽しんでいるのだなと感じました。

大原学区総合防災訓練



8月26日(日)京都大原学院にて総合防災訓練が行われました。

午前9時から始まり、約200の方が体育館に集まり、避難所体験、倒壊家屋からの救出、簡易担架の政策などの救出、救助訓練、心肺蘇生とAED使用法を学ぶ救命、救護訓練、昼前には炊き出しによる非常食を体験する給食、給水訓練、屋外では起震車での地震体験と身を守る方法を学ぶ訓練が行われ、防災に対する意識が高まる一日となりました。

自然災害

7月の豪雨の後、8月23日(木)の台風20号、9月4日(火)の台風21号といった自然災害が各地域で多くの被害が見受けられました。

私の住んでいる百井地域も9月4日から電気、電波は遮断され道路も封鎖された状況でした。地域の方々の努力と懸命な働きによって道路は開かれ、電気も9月12日の夜には復旧致しました。無事復旧した夜は本当にとっても嬉しかったです。備えあれば憂いなしとはいいますが今回の災害で個人的な災害への対策、防災意識が高まり、色々と考えさせられる事となりました。

